

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor	実務 経験
初級中国語	～218	1年生・後期	2単位	選択	喬 秦寧	
履修の前提条件						
①中国文化・中国語に興味があること②授業に積極的に参加すること。						
授業概要 (Course Outline)						
入門中国語を履修し、合格したことを履修前提とする。日常会話を中心にして、基本的な文法項目、語彙などを学ぶ。練習問題を通して学習事項の定着を図る。さらに、視聴覚資料を使って、中国や中国文化に関する理解を深める。						
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)						
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture					○
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature					
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening					○
	数量的スキル Mathematics					
	情報リテラシー Information Literacy					
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking					
	問題解決力 Problem Solving					
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy					
	自己管理能力 Self-management					
	チームワーク Teamwork					○
	リーダーシップ Leadership					
	倫理観 Ethical Sense					
	市民としての社会的責任 Social Responsibility					
生涯学習力 Lifelong Learning						
到達目標 (Objectives)						
1. 初級の中国語文型表現を説明できる 2. 中国語で挨拶ができる。 3. 中国語検定試験準4級の合格を指導する。						
事前学習の内容	①前回の授業内容を確認すること。②単語リストを作ること。					
事後学習の内容	①各課のドリルを完成すること。②発音の練習を行うこと。					
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)						
グループを分けて、会話と同時通訳などを練習する。						
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)						
授業終了後、あるいはメールにて連絡する。						
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について						
・学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し、学期末にメールで提出してください。 ・外部試験:「中国語検定試験」の受験を勧める。試験日:3月、6月、11月。詳細は後日連絡する。						

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
第1回	オリエンテーション、入門中国語の復習		
第2回	経験の表現、経験を表す”过”，動態助詞”了”		
第3回	お金の表現、値段の聞き方と表し方		
第4回	所爲の聞き方と表現(1)、動作の進行		
第5回	所爲の聞き方と表現(2)、動作の存続		
第6回	動作・行為の実行時間、場所、方式などについての表現、介詞		
第7回	様態補語		
第8回	比較の表現、語尾助詞”吧”		
第9回	数量補語と”了”		
第10回	電話の掛け方、方向補語		
第11回	伝言の仕方、使役の表現		
第12回	考え方の表現、結果補語		
第13回	物事の確認仕方、可能補語		
第14回	補語のまとめ復習		
第15回	総合復習		
第16回	定期テスト		
教科書 (Textbooks)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「新訂 開門！中国語」	小池一郎 他	朝日出版社	978-4-255-45213-5
参考文献 (Reference Books)			
書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher	ISBNコード ISBN Code
「文法のルール」	相原茂 他	朝日出版社	
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
定期試験(70%)、小テスト(15%)、受講態度(15%)により総合評価する。			